

留学を希望する大学生に聞いた
「留学を希望する大学生への就職に関する意識調査」結果発表

**就職活動の3月解禁に対して、
3年生の約4割が「留学しやすい」、4年生の約6割が「留学しにくい」と回答**
～就活時期の変更により留学に影響があったとする回答は大学3・4年生の約4割に～

雑誌「留学ジャーナル」の発行元であり、日本最大級の留学エージェントでもある株式会社留学ジャーナル（本社：東京都新宿区信濃町34 JR信濃町ビル 代表取締役社長：安藝 清）は、2015年9月1日～9月31日に留学ジャーナルカウンセリングセンター（東京・大阪・名古屋・福岡・岡山）に留学相談に訪れた大学生332名^{※1}を対象に、就職に関するアンケート調査を実施しました。

※1：男性140名、女性189名、未回答3名／1年生34名、2年生97名、3年生97名、4年生104名

就活時期の後ろ倒しにより、学業に専念できたという大学側の評価がある一方で、大学4年生の半数が卒業論文に影響があったという調査結果^{※2}が文部科学省から報告されました。また、来年以降の面接など選考の解禁が8月から6月に前倒しになることが経団連で正式表明された中、留学を希望する大学生にとっても、就職活動の後ろ倒しによって留学のタイミングや期間についての考え方が大きく変化したことが予想されます。

※2：文部科学省「平成27年度就職・採用活動時期の変更に関する調査結果について」

今回の調査は、採用活動の開始時期の変更など、大学生を取り巻く社会環境が、留学を希望する大学生に対して与える影響について探ろうとしたものです。

～「留学を希望する大学生への就職に関する意識調査」主な結果～

【留学を希望している大学生の意識】

■全体の90%が「留学は将来のキャリアに役立つと思う・ややそう思う」と回答 ……P.4
「今回の留学は将来のキャリアに役立つと思うか」との問いに対し、全体の90%が「そう思う」「ややそう思う」と回答し、自身のキャリアにおいて留学の重要性を感じている大学生が多くいることが分かりました。

■「将来海外で働きたいと思う・ややそう思う」が全体の約7割。 ……P.5
「将来海外で働きたいと思うか」という質問に対し、「そう思う」「ややそう思う」と回答した割合は、全体の約7割に達しました。

【大学生を取り巻く環境の変化が留学検討者に与える影響】

■就職活動の開始が3月からになったことでの留学への影響について、3年生の約4割が「有利である」、4年生の約6割が「不利である」と回答 ……P.7
就職活動の開始時期が3月からになったことへの影響について、自身の留学に「影響があった」「やや影響があった」と回答した大学3年生と4年生では意識の違いが顕著な結果となりました。3年生の「有利である」理由としては、「就職活動が始まるまでに、留学で得た経験をもとに視野を広げることができる」、4年生の「不利である」理由としては「今年から時期が変わったことで、具体的なスケジュールが分かりにくく、留学の時期の予定が立てにくかった」などが挙げられました。

■「企業の採用スケジュールが早くなると、留学をよりしやすくなる」と4年生の15%が回答 ……P.8
「就職活動において何が改善されると留学をよりしやすくなるか」という問いに対しては、3・4年生で「大学卒業後3年以内は新卒扱いとなる」がトップに。また、4年生では「企業の採用スケジュールが早くなる」と回答した割合が他の学年より高く、15%に上りました。このような意見も反映され、就活時期見直しが正式決定されたことが予想されます。

◆出版・印刷物等へデータを転載する際には、必ず「留学ジャーナル」とクレジットを入れ、下記までご一報くださいますようお願いいたします。

～本件に関する報道関係者様のお問い合わせ～
株式会社 留学ジャーナル 広報担当：石澤、久保
TEL：050-3033-4122 FAX：03-5312-4469

E-mail：pr@ryugaku.co.jp URL：http://www.ryugaku.co.jp
Facebook 公式ページ「留学ジャーナル」：https://www.facebook.com/RyugakuJournal

■ 調査の概要

調査対象：留学ジャーナルカウンセリングセンター（東京・大阪・名古屋・福岡・岡山）に留学相談に訪れた大学生

調査人数：332名（男性140名、女性189名、未回答3名 / 1年生34名、2年生97名、3年生97名、4年生104名）

調査期間：2015年9月1日～2015年9月30日

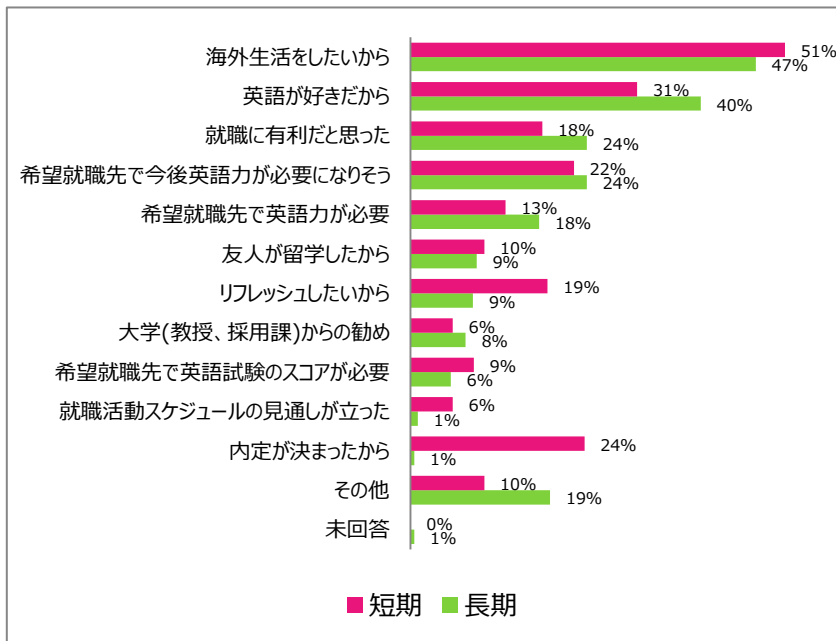
※ 短期留学は8週間以内の留学、長期留学は9週間以上の留学を指しています。

■ 調査結果サマリー

1. 留学の動機

「留学の動機」を尋ねたところ、長期留学希望者、短期留学希望者とも、「海外生活をしたいから」の回答が最も高く、約半数に上った。短期留学希望者の中には、4年生も多く含まれており、調査時期が9月ということもあることから「内定が決まったから」という回答も24%あった。

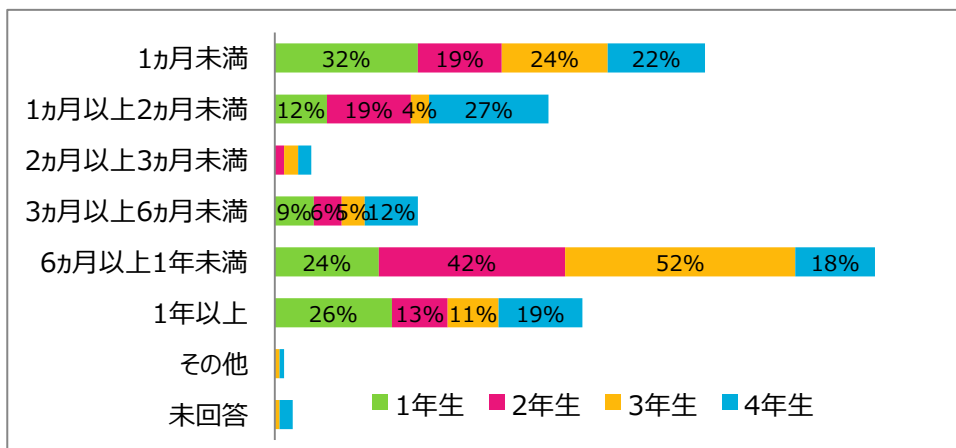
■ 留学の動機について当てはまる項目をチェックしてください。（上位3つまで）



2. 留学期間

希望する「留学期間」を尋ねると、2年生と3年生では、6ヵ月以上1年未満と回答した割合が高く、それぞれ半数近くに上った。一方で、卒業まで時間がない4年生では、2ヵ月未満の留学を希望する割合が高かった。また、1年生の回答は分かれ、32%が1ヵ月未満の留学を希望した一方、6ヵ月以上の長期留学の割合も50%に上った。

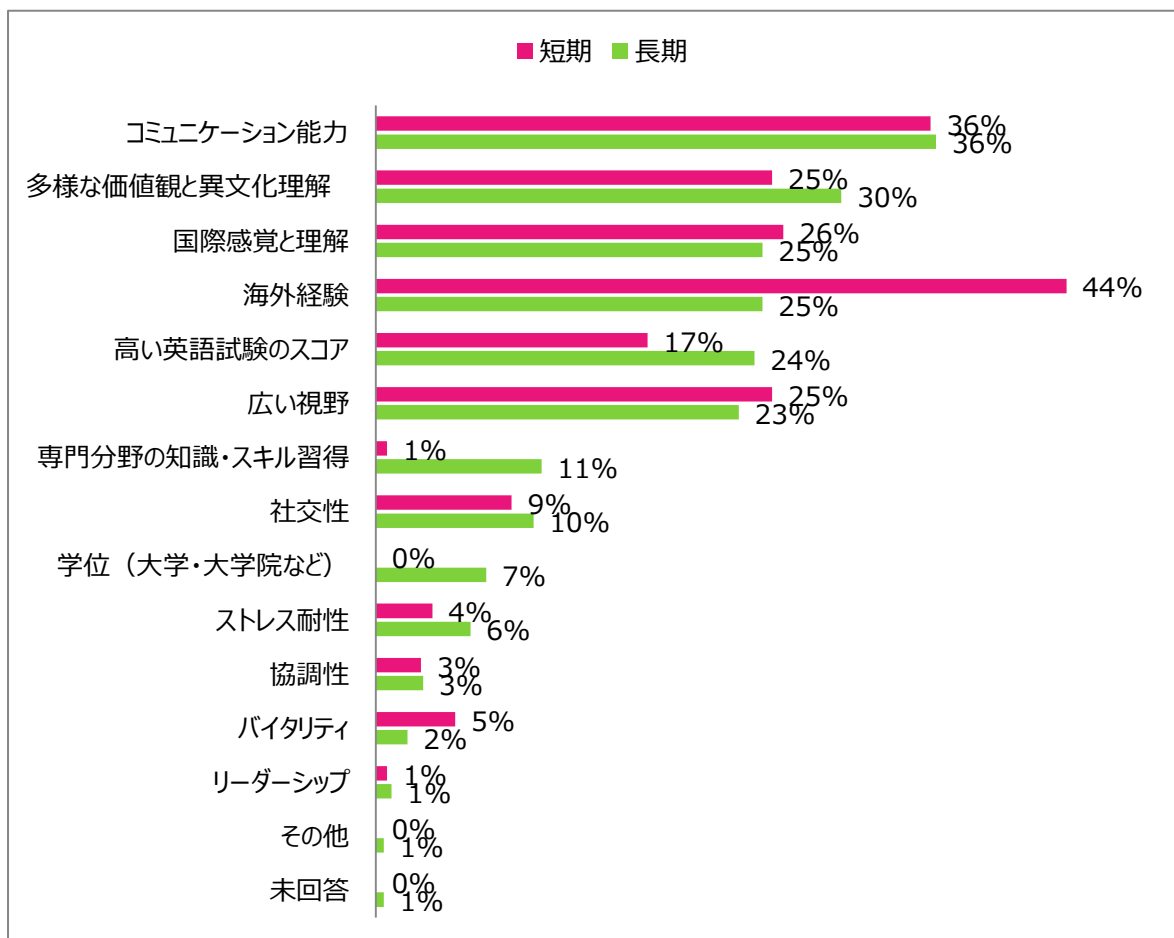
■ 留学期間はどれくらいを予定されていますか？



3. 留学で身につけたいもの

留学で身につけたいものは何かの問いに対して、短期留学希望者では「海外経験」という回答がトップに挙がった一方、長期留学希望者では、「コミュニケーション能力」「多様な価値観と異文化理解」などの回答が多かった。長期留学希望者の中には、海外大への進学を希望する学生も含まれていることから、「専門分野の知識・スキル習得」や「学位」の回答もあった。

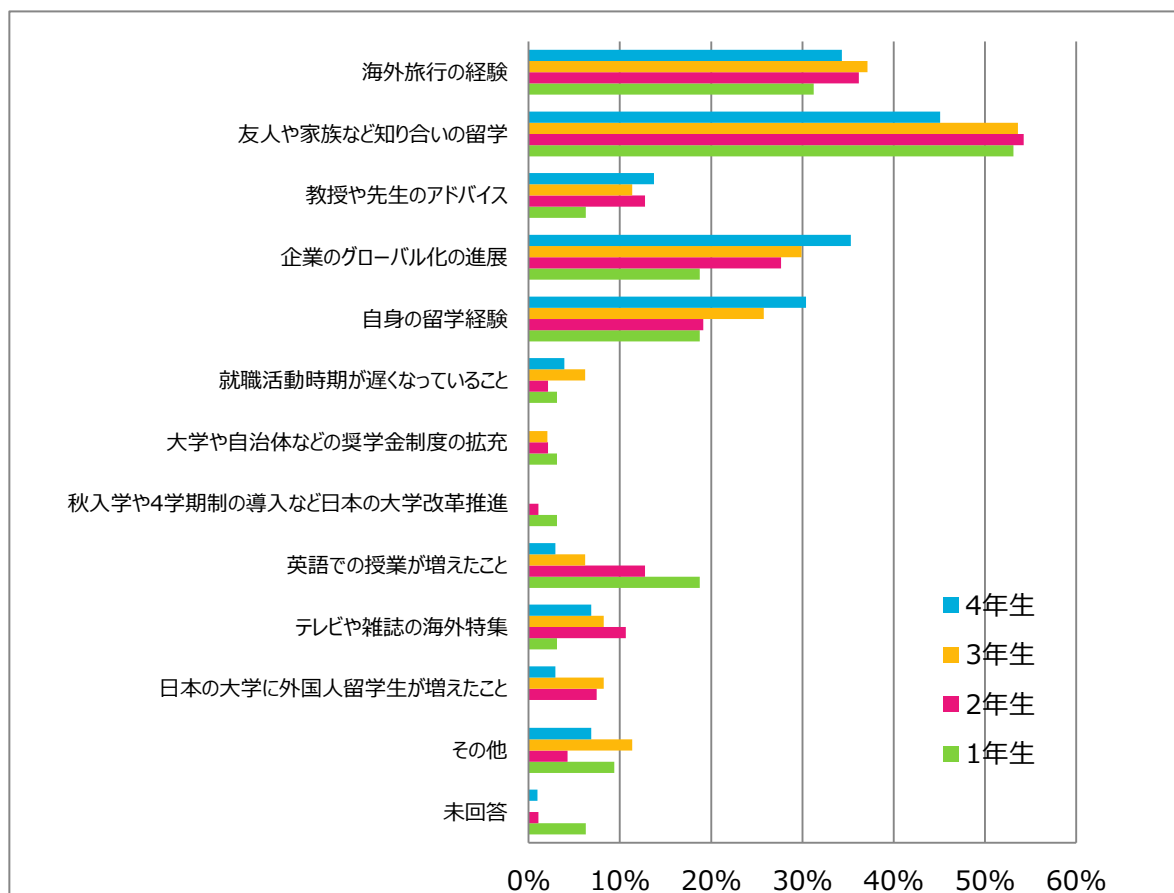
■ 留学で身につけたいものは何ですか？（上位3つまで）



4. 留学を検討するにあたり、影響を受けたと感じること

「留学を検討するにあたり、影響を受けたと感じること」を尋ねたところ、すべての学年で、「友人や家族など知り合いの留学」と回答した割合が最も高かった。4年生では就職を意識する立場から、他の学年と比べて「企業のグローバル化の進展」の回答が高い一方、1年生においては、「英語での授業が増えたこと」も留学を検討するきっかけになっている。「就職活動時期が遅くなっていること」に影響を受けているのは、3年生で、本エントリーや説明会開始前の期間に留学を希望する層がいることがわかる。

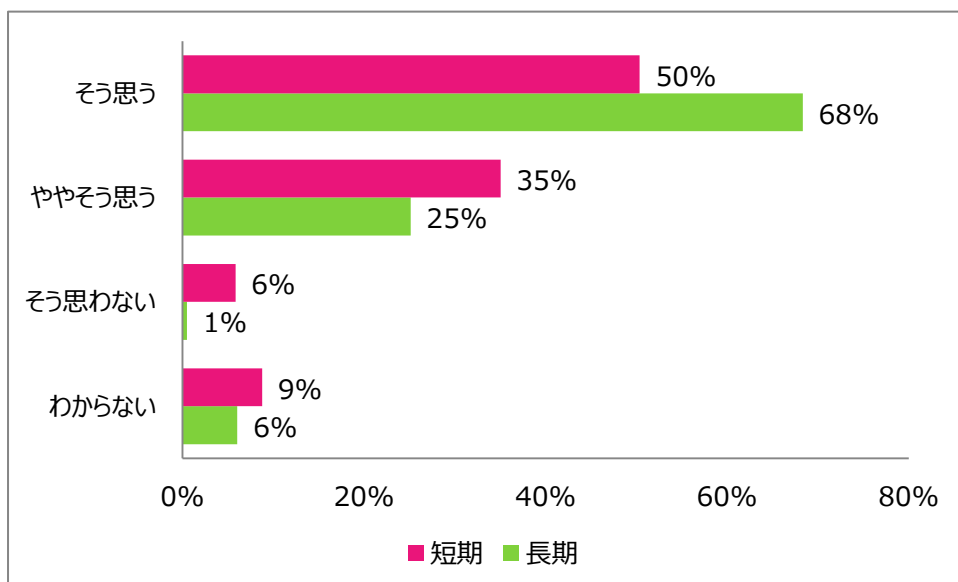
■ 今回の留学を検討するにあたり、影響を受けたと感じるのは何ですか？（上位3つまで）



5. 今回の留学は将来のキャリアに役立つと思うか

今回の留学が、今後のキャリアに役立つと思うか尋ねたところ、「そう思う」と回答した割合は、短期留学希望者（50%）より長期留学希望者（68%）の方が高かった。回答者の多くが「そう思う」「ややそう思う」と回答している一方、「わからない」という回答も数パーセントあった。

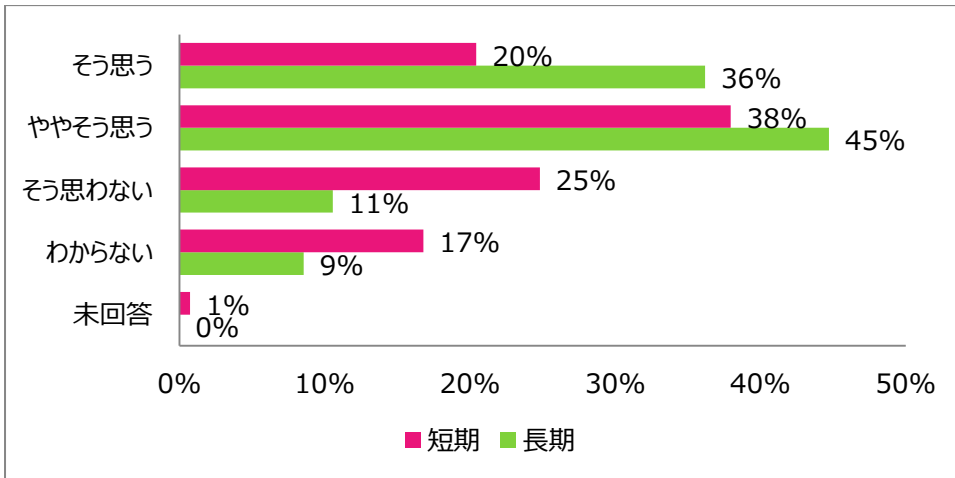
■ 今回の留学は、将来のキャリアに役立つと思いますか？



6. 将来海外で働きたいと思うか

将来海外で働きたいと思うかという質問に対しても、「そう思う」「ややそう思う」と回答した割合は、短期留学希望者で58%、長期留学希望者で81%となり、長期留学希望者の方が高かった。短期留学希望者では、「そう思わない」の回答も全体の4分の1に上った。

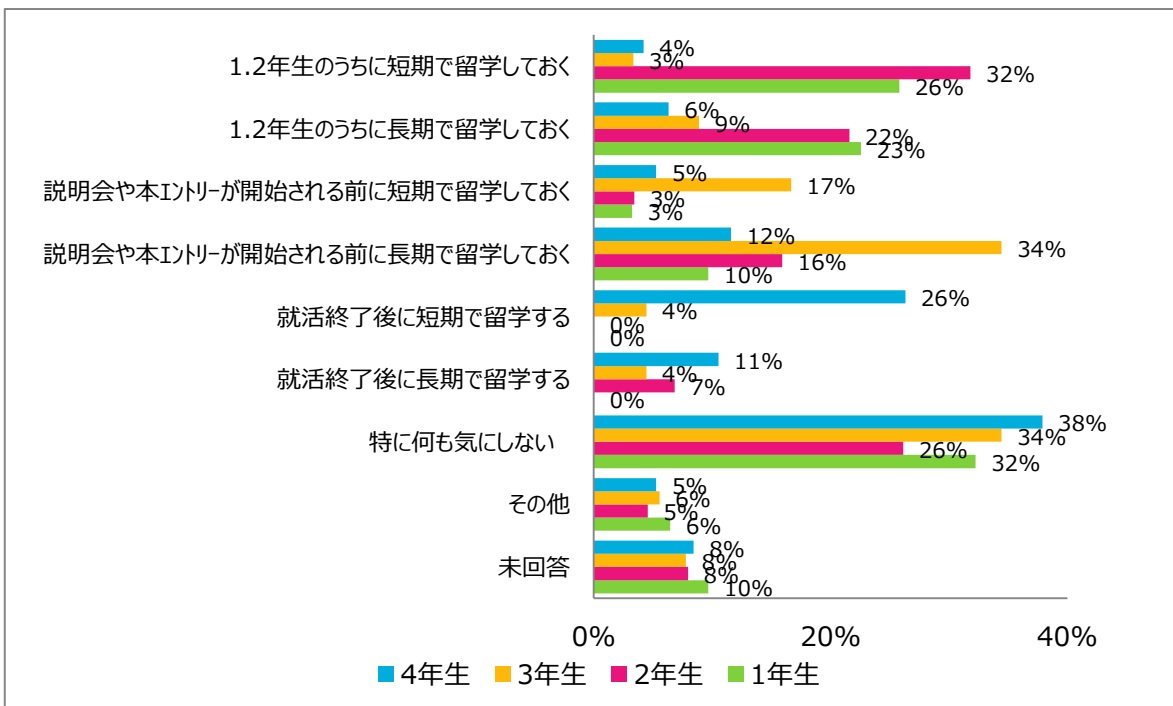
■将来、海外で働きたいと思いますか？



7. 就職活動や就職を見据えた時、留学時期で気にすること

就職活動や就職を見据えた時、留学時期で気にすることはなにかの問いに対しては、1, 2年生では「1, 2年生のうちに短期留学しておく」「1, 2年生のうちに長期留学しておく」と回答した割合が高かった一方、2年生では「説明会や本エントリーが開始される前までに長期で留学しておく」という回答も16%あった。長期留学では、留学期間が学年をまたぐことも大いに考えられることから、3年次までに留学するというよりは、就職活動が本格化するまでに帰国するという意思が表れていることがわかる。

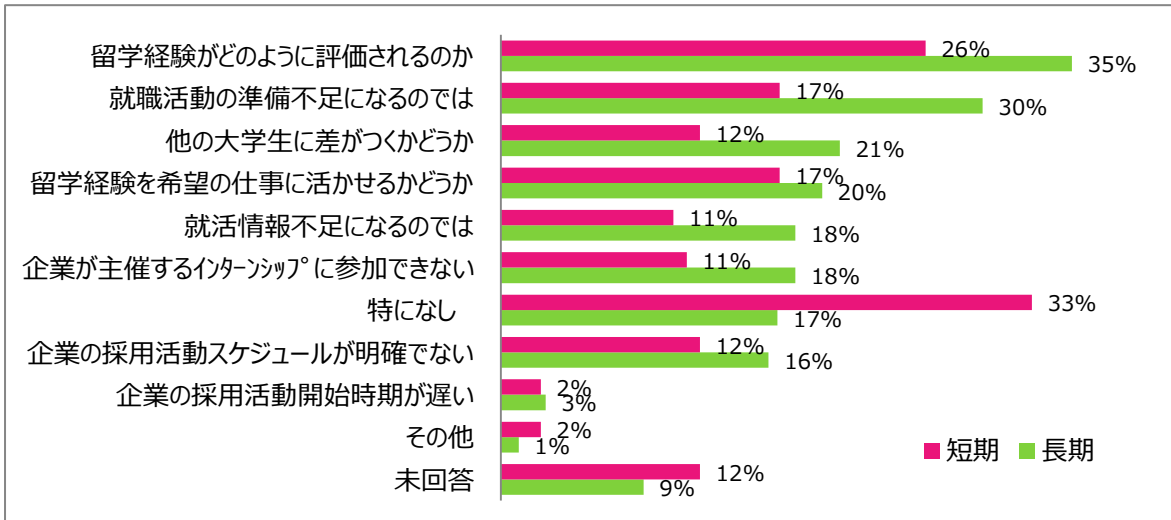
■就活や就職を見据えたとき、留学する時期であなたが気にすることはなんですか？（複数回答可）



8. 就職活動や就職を見据えた時、留学する上で気になること

就職活動や就職を見据えた時、留学する上で気にすることを尋ねると、長期留学希望者においては、「留学経験がどのように評価されるか」(35%)が最も高く、「就職活動の準備不足になるのでは」(30%)が次に続いた。留学期間が長ければ長いほど、留学の成果を就活でどう生かすか考える一方、就職活動の準備が国内でできないことへの不安が反映された結果となった。一方、短期留学希望者においては、現地滞在期間が短いことから、就職活動に対する不安が少なく「特になし」(33%)がトップとなった。

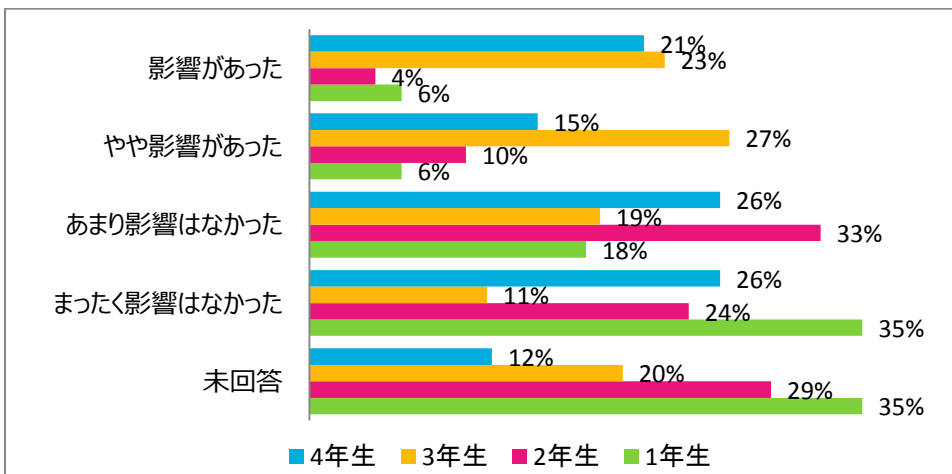
■ 就活や就職を見据えたとき、留学するうえで気になることは何ですか？（上位3つまで）



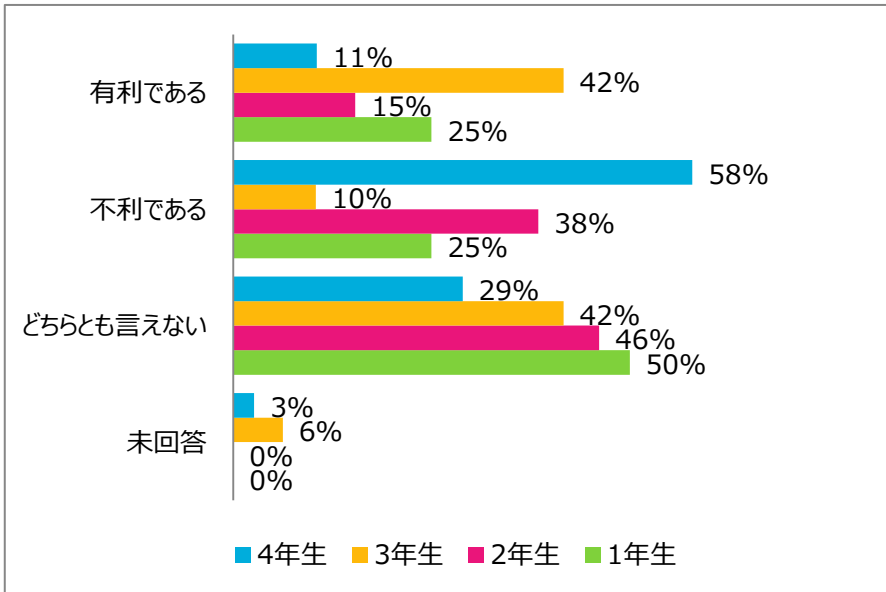
9. 就職活動の開始が大学3年次の3月からとなったことは、留学に影響を与えたか

就職活動開始時期の変更が留学に影響があったかを尋ねると、大学3年生の50%、4年生の36%が影響があったと回答。さらに、「影響があった」「やや影響があった」と答えた学生に、この変更が留学をするうえで有利になったかどうか尋ねたところ、3年生の42%が「有利である」、10%が「不利である」と回答した。一方、4年生では「不利である」(58%)が「有利である」(11%)を上回り、3年生と4年生での意識の違いが明らかになった。3年生の「有利である」理由としては、「就職活動が始まるまでに、留学で得た経験をもとに視野を広げることが出来る」「春休みに留学をするチャンスがある」「3年次の夏を留学に充てられる」が挙げられた。また、4年生の「不利である」理由としては、「今年から時期が変わったことで、具体的なスケジュールが分かりにくく、留学の時期の予定が立てにくかった」「夏頃に留学したかったができなかった」「身動きが取れない期間が長い」「9月まで就活が長引くと留学について考える余裕がない」が挙げられた。また、3年生では「どちらともいえない」と回答した割合も、「有利である」という回答と同率で、その理由としては、「インターンが重視されるようになった」と答えた学生もおり、3年生の長期休みでインターンに参加するか留学するかどちらかを選択せざるをえない状況を気にする声もあった。

■ 就活の開始が大学3年次の3月からとなったことは、あなたの留学に影響を与えましたか？



■「就活の開始が大学3年次の3月からとなったことは、あなたの留学に影響を与えましたか？」という問いで「影響があった」「やや影響があった」と回答された方に伺います。この変更は、あなたが留学をするうえで有利になりますか？



【4年生/不利と回答した理由】

「期間が短くなる」「時間がない。資金も貯まらない」「全体が遅くなり、やる気がなくなる。焦りも出る」

「留学、大学院進学準備期間が短くなる」「卒業後の進路が早く明確になれば、その分留学準備や期間にできる」「今年から時期が変わったことで、具体的なスケジュールが分かりにくく、留学の時期の予定が立てにくかった」「留学のタイミングが掴みにくい」「中小のあと大企業なので、辞退が中小に影響、学生もやりにくい」「留学できるようになるシーズンと卒業旅行のシーズンが重なる」「夏頃に留学したかったができなかった」「身動きが取れない期間が長い」「就活終了後の時間を有効に使うことが難しいから」「長期で休みをとれる機会が少ない」「大学4年生時の自由な時間が減った」「長期の留学をすることができなくなったため」「長期化し、留学期間が短くなった」「ほかの学生にSPIなどで遅れをとる」「9月まで就活が長引くと留学について考える余裕がない」

【4年生/どちらでもない回答した理由】

「留学できなかったから」「長所：企業と関わる時間が長い／短所：長期戦となり他のスケジュールに影響が出る」「間に合えば早くなるが間に合わないと遅くなるから」「よい面も悪い面もあったため」

【3年生/有利と回答した理由】

「就職活動が始まるまでに、留学で得た経験をもとに視野を広げることが出来る」「春休みに留学をするチャンスがある」「3年次の夏を留学に充てられる」「3年次に留学を行うつもりなので、年内に帰国すれば遅れをとらずに就活が出来る」「留学が出来ようになった」「自分がやりたいことだから」「留学から帰ってきてエントリー開始にほぼ間に合うことができるから」「夏前までは留学できるかなと思った」「就活までの時間が伸びる」「就活する前に留学することができたから」「留学できる時期が増える」「1年間の留学でも4月までに帰国できるから」「準備がしっかりできる」「留学から帰ってきて就活の準備ができる」

【3年生/どちらでもない回答した理由】

「インターンが重視されるようになった」「スケジュール感覚が他の先輩と変わるので、前例がないし、有利なのか不利なのか分からない」「1年間休学するという選択が出来ると」「自分はまだどうしたいか決まてないです」「上の学年で留学している人がいないため何とも言いがたい」「就活開始時期の変更は自分の留学に影響を与えないと思うから」「留学出発時期に影響が出たのみ」「時期としては準備期間が増えたので良いが前例が少なくスケジュールが大変」「英語を活かす目的で企業選びはしないから」「留学（休学）するから同時期にできて有利だが卒論の時間が少ないので不利である」「まだはっきりと分からない」

10. 就職活動において何が改善されると留学をよりしやすくなるか

就職活動において何が改善されると留学をよりしやすくなるか尋ねると、3年生と4年生では、「大学卒業後3年以内は新卒扱いとなる」がトップに、その後「秋採用など採用時期が複数回ある」が続いた。これから就職活動を迎える3年生では、「企業の採用活動時期が遅くなる」の割合が他学年と比べると高い一方、既に就職活動を終えた4年生においては、「採用スケジュールが早くなる」と答えた回答者の割合が高く、両方で意見が分かれる結果となった。

■ 就職活動において何が改善されると留学をよりしやすくなると思いますか？（上位3つまで）

